



日光をいっぱい浴びた、甘くてみずみずしい果物

梨



市 内の梨栽培は、水戸島・鷹岡などの西部のほか、川尻などの東部でも行われています。主な品種は「幸水」や「豊水」です。

東部で梨農園を営む松浦健一さん（神谷）は、「梨の栽培は、1年を通して手作業で行います。私は、自然のままの梨づくりにこだわり、袋がけをしない無袋栽培、除草剤を使わない草生栽培をしています。収穫までの手入れの仕方や自然災害がその年のできぶできを左右するので、不安は大きいですが、その分、実ったときはうれいんです。通常は8月上旬に収穫時期を迎えますが、ことしは春先が温暖な気候だったため、例年より少し早くなっています。大きいものでは1個1キログ



真心込めて手入れをする松浦さん

ラムになるものもあります。甘みが強く、みずみずしく、シャリシャリとした食感もあり、食べごたえ十分です。今後は、農園同士やほかの農家とつながり、助け合って、梨栽培を頑張っていきたいです。そして、地域を活性化できたらいいですね」と話します。ぜひ、皆さんもとれたての地元産の梨を味わってみてはいかがでしょうか。

ズームアップ

6月の大会で優勝し、実業団3大会を制覇した

「ジヤトコ」ボウリング部（Aチーム）



市 内の大手自動車関連企業「ジヤトコ」のボウリング部が、6月に開かれた全日本実業団産業別ボウリング選手権大会で見事初優勝しました。これにより、実業団選手権、都市対抗選手権と合わせて、実業団3大会を制覇しました。

出場した、加藤君春さん（写真左）、中野功さん（写真中）、石島哲也さん（写真右）は、「練習は週に3回、個々に行うことが多く、1日の練習では6〜9ゲーム投げます。また、練習を兼ねていろいろな大会に参加しています。大会直前は、ふだんの生活リズムを崩さず、大会を意識しすぎないように努めています。今大会の当日は、後半戦最終ゲームのラスト3フレームで、全員



チームでボウリングの練習をする様子

がストライクを出し、チームで優勝を勝ち取ることができました。緊張や不安もありましたが、その分、優勝した瞬間の喜びは倍でした」と話します。今後、チームは11月の実業団選手権で再び優勝を目指し、2013年に開催される全ての実業団大会の制覇を狙っています。これからの皆さんの活躍が楽しみです。

HAPPY PHOTO'S

我が家のアイドル



あやねちゃん[左]・まいかちゃん(比奈)
H24.9.22生・H22.5.12生
「あやちゃんかわいい!だーいすき!」



あおしちゃん(大淵)
H24.5.30生
「いたずら大好きな蒼士!元氣いっぱい育ててね☆」



りょうたちゃん(今泉)
H24.5.16生
「カメラを向けると猛突進!ずんずん近寄ってきます」



★我が家のアイドル大募集!!

あなたの子どもの写真(顔全体が写っている横写真)とコメントを大募集!!詳しくは広報広聴課まで。

☎(55)2700 ☎(51)1456
✉ kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp